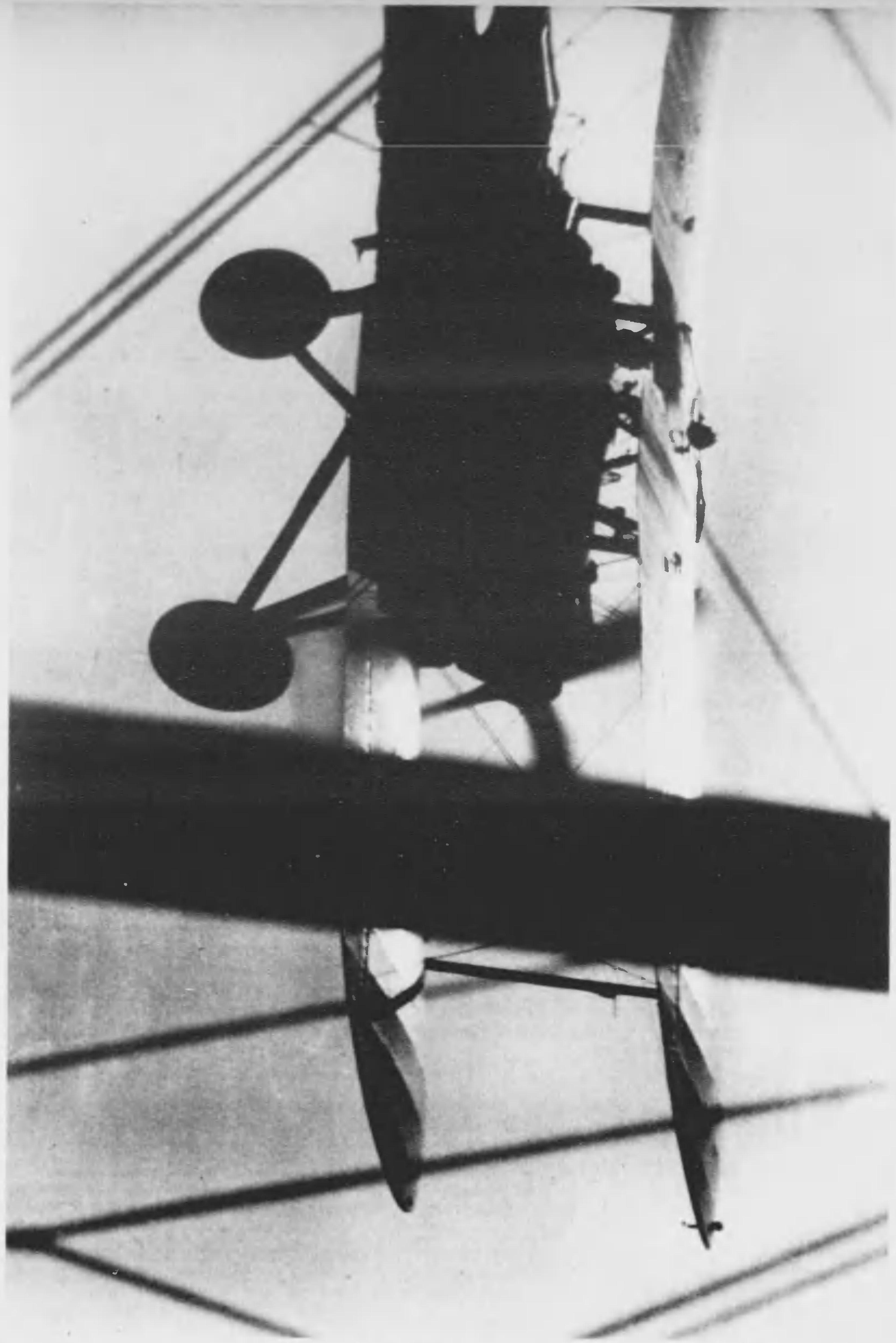
內閣情報部編輯

寫眞週報

昭和十三年二月十八日第三種郵便物認可　昭和十三年三月十六日發行（毎週一回水曜日發行）第五號

13・3・16
10

大空のあこがれ
行少年團



翼強ければ國強し

陸軍部隊と協力し、雄姿に
大陸戦線を天翔ける海軍機

行け！海を越えて

北支へ
満洲へ
台灣へ
小笠原へ
樺太へ
千島へ

上海、青島
南洋各線へは
日本郵船で

近海郵船

本店　丸ノ内　支店　小樽・函館・東京・神戸
若松・基隆・天津・大冶

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

航空日本

航空局

限りなき大空を征服する事は飛躍する國力のバロメーターだ。空の未墾地東亞はいま世界各國が一樣に狙つて空のレールを敷設しやうとしてゐる。

いや既にアメリカは太平洋を飛石づたひに香港へ、イギリスも本國からいくつかの植民地を越えてシンガポールから香港へ、フランスも亦ハノイへ、それに和蘭も夙くから極東へのコースを開拓し、いまではバタヴィアからバンドンまで驥足を伸ばしてゐるこれ等の定期航空はいづれも自國から六日乃至十日で連絡してゐるのである。一方背後のソ聯はと見ると首都モスコーからウラジオ、ハバロフスクから北樺太の亞港やオハへ、それから更に千島の先端ペトロパウロフスクまでも定期航空の網を張りめぐらしてゐるのだ。

斯ういふ極東の航空情勢のさ中にある日本は民間航空事業が世界各國に比較して立ち遲れてゐたゝめ存分の力を發揮することが出來なかつたが、いよ／＼五ケ年を期して民間航空が擴充され大飛躍をすることになつた。そのため從來遞信省の内局であつた航空局が二月一日から外局として一本立ちになつた。航空局の實行する仕事は澤山あるが、先づ年々相當數の荒鷲の兄弟を育成し優秀國產機製作指導のため新に法律を制定すると共に世界一の航空研究所を設け遠く海外に定期航空網を開拓する一方、國內各地方に飛行場をどし／＼造つて國內航空路をも充實するといふのである。時代の寵兒航空局の使命は大きい。

⇧ ⇨

郵便物は、確實に早く配送されるが使命、晝の飛行機で搭載しきれぬものは夜までかゝつても遞送せねばならぬ、通信量の多い東京大阪間は毎日夜間の郵便飛行が行はれてゐる。小型ながらもスピードをもつ郵便機は箱根、鈴鹿の難所も何のその、早く郵便を屆けやうと雨雲を蹴つて翔けてゆく。

然し、夜間飛行には航空燈台が必要だ、さつきのは箱根の燈台、あれは靜岡のだなと光芒一つで何處の上空を通過してゐるかが操縱士にちやんと判つてはじめて安全な飛行が續けられるのだ。

⇩

北京、台灣、新京へ何れも十時間内外で東京から連絡が出來る。朝註文した東京の春姿を北京の戰友へ夕方には屆けられる飛行機なればこそ――商業進出にも時間の經濟からも、いやもつと高く國防から考へても飛行機の發達は近代生活といよ／＼離せなくなつて來た。羽田の東京飛行場は毎朝毎夕數々の目的と思ひを乘せた新鋭旅客機が發着してゐる。

⇧

春の蒼穹にぽつかり浮んだ黒い點は見てゐるうちにぐんぐんと大きく姿を現はして來る。飛行場では滿支の長い旅から歸るお父さんをお迎への家族が待つてゐる。

さつと旋回した巨大な旅客機は飛行場の彼方から爽快な着陸だ、あゝお父さんの飛行機父さんだと歡聲は先づ坊やから。

福岡飛行場はわが空の關門だ、臺灣から、新京から又東京からの飛行機が次々に降りては次のコースへのガソリンをたらふくのみこんで行く

⇩

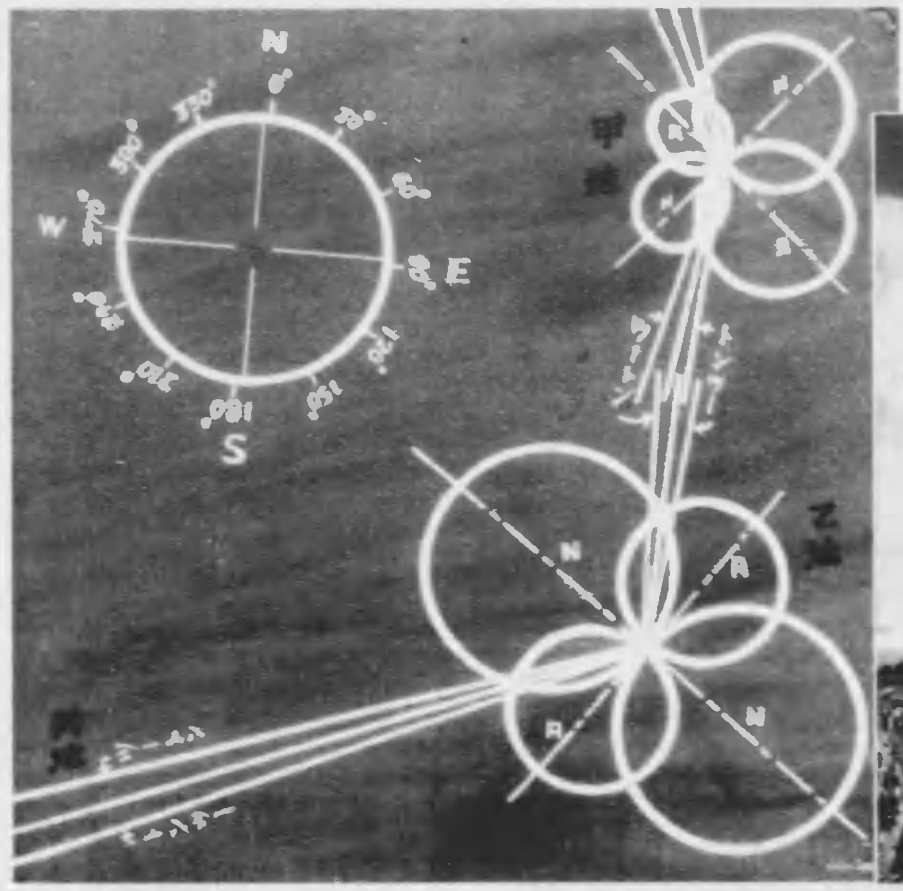
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

「お足もとに氣をつけて下さい。天津までゞすか、あちらに着くのは四時頃でございます」エア・ボート・ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。⇩

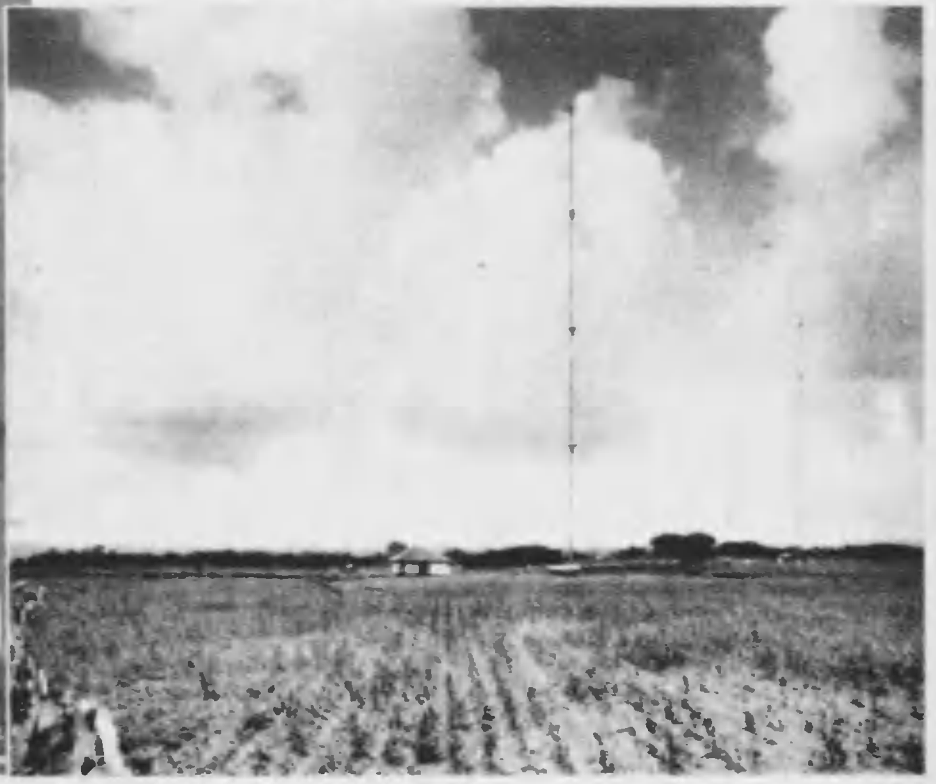
飛行機の中はご覽の様にゆつたりしてクッションの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは御自由、綺麗の四角い箱は航空會社でくれたお辨當、中はサンドイッチ、牛肉、紅茶。⇦

雨が降らうが霧がかからうが定期航空はまづ安全な飛行をせねば面子にかかはる。それには何と云つても安全を保證するものがなくてはならぬ、といふので飛行機に空のコースを教へるラヂオビーコンの出現となつた。

この無線局には局を中心に二本の垂直空中線があつて、相對する二本のアンテナが一對となり８の字型の分布となつて電波を發射する。この分布曲線が交叉し合ふ方向がコースでこれに從つて飛行すれば、飛行機の受信機にはツートン（Ｎ）とかトンツー（Ａ）の電信符號の音が聞える。ツートンとトンツーが同時に受信機に入つて來ると一連の、このツーといふ連續音になつて聞えて來る、この範圍を行けばツートン側にもトンツー側にも片寄らずその中央を一直線に安全な飛行が續けられる譯である。このビーコンにはこの様な耳で聞くもの（可聽式）と、飛行機に備へた受信機に電波が計器の針の動きとなつて見えるやうな式とがあるがわが國では可聽式が使はれてゐる。



⇩鹿兒島航空無線標識局



學校の一部

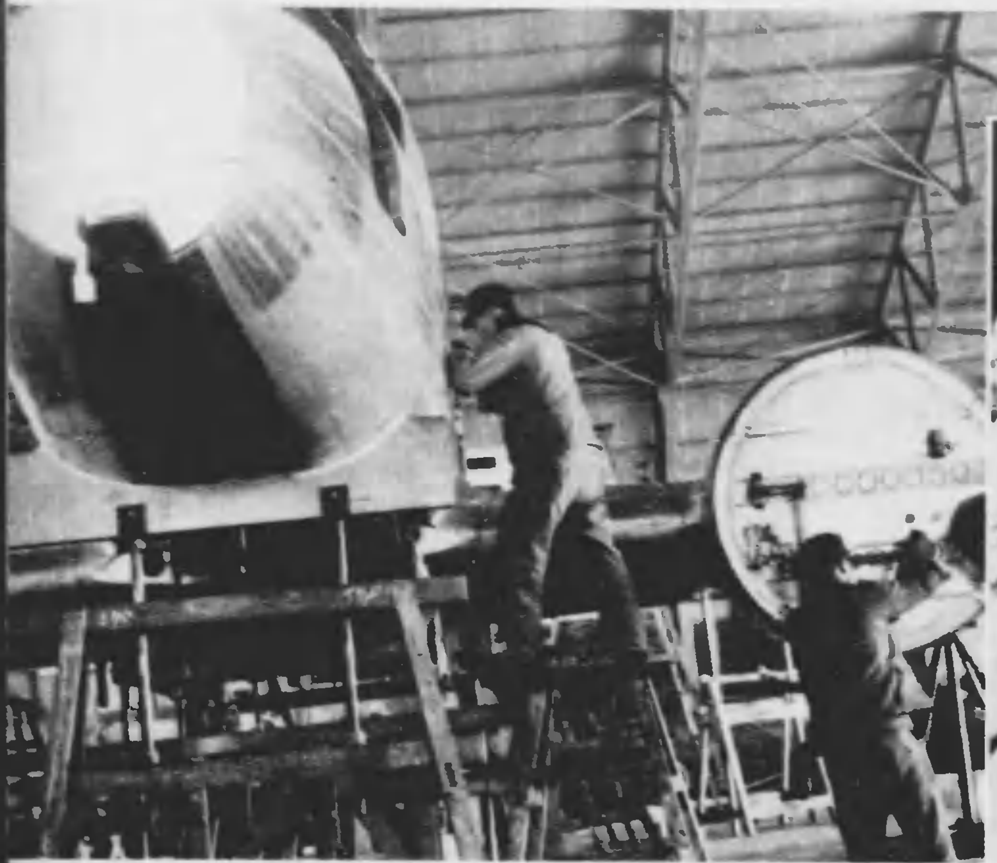
⇩荒鷲の雛は朝から熱心だ。操縦方法を知るには先づ機關の構造、性能を知ることが第一、教官の教へに從つて發動機を分解したり、組立てたり又こはしたりして日一日と大空へ近づいて行く若人の緊張。

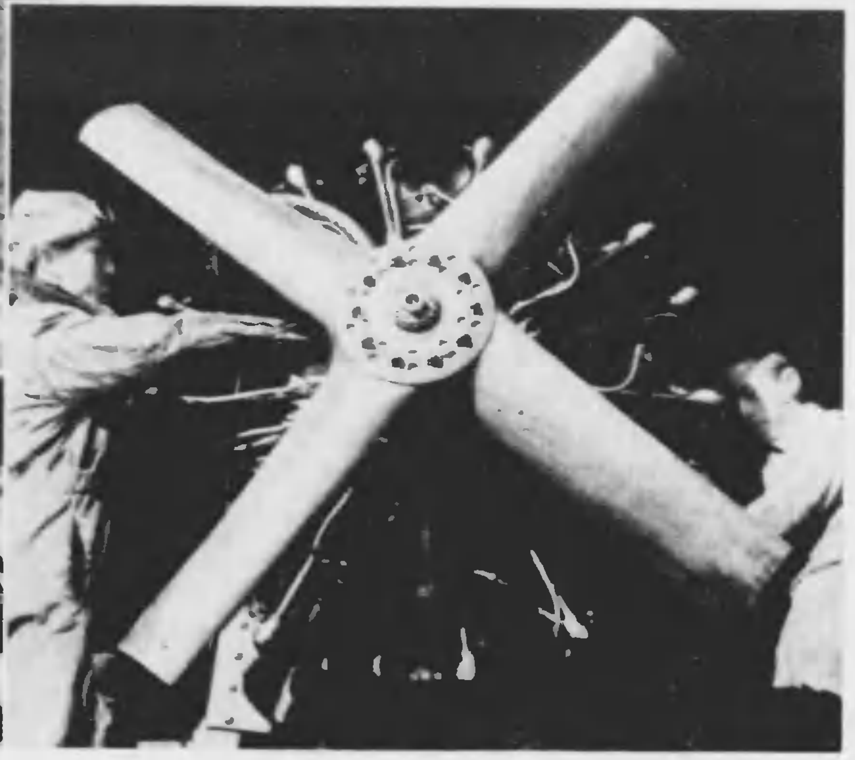
さつき氣象學は濟んだ。今度の一時間は航空の講義だ。「北に西十五米の横風だと修正角は、どうなりますか」教官はいつも若鷲に反問しては深く教へこんでゐる。學校を巣立つのも間近に迫つた學生はみんな精根をうち込んでノートする。⇦

工場の一部

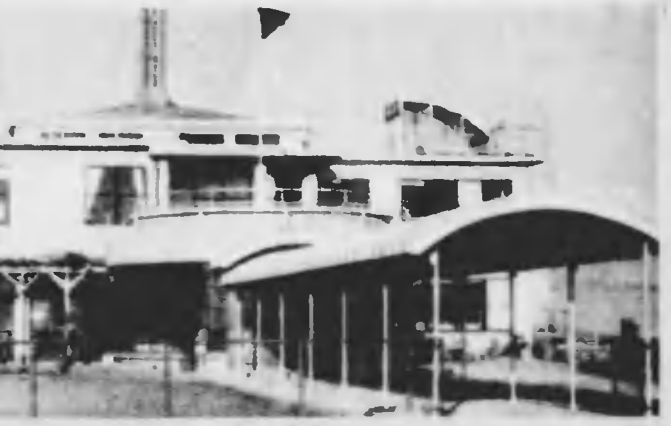
⇩大きな怪物のやうなもの、一體何が生れるのか、ちよつと想像もつかない。不細工な格好、だがこれが東京から京城や新京、天津間を十時間でつなぐ空の荒鷲の一歩手前なのだ。こゝまで出來上れば後はエンヂンを備へ、プロペラをつけると、もう完全優秀な飛行機が製造されるのだ。

エンヂンの組立も濟んでこれから胴に入れればもう立派な國產機が誕生する。だがまて最後のテストを入念にしなければとプロペラをつけて廻轉させて見る。（下右）





民間航空時代に入った二翼の荒鷲は語る



柴田陸軍大佐談

航空局航務課長

私はいままで専心陸軍航空のみに關係して居つたので民間航空に直接關係はなかつたが、民間航空と軍事航空は密接不可分のもので民間航空を發展せしめれば軍事航空は必然的に伸びゆくものであると思つてゐる

例へば乘員の教育にしても直ちに戰爭に役立つ様に養成しておけばよし、航空機の製造技術でも外國に劣らない立派な飛行機を澤山つくる様にしておかねばならぬ。戰時に飛行機の損耗は非常に大きいもので新しい飛行機を續々作つて軍の需要に應じてゆくやうに航空工業を發達させて置かねば將來の戰爭には勝てない

日本人は飛行機の乘員に適してゐる。敵地奧深く侵入し又敵機と單機で闘ふなどは大和魂の發露で金をもらつて乘つてゐる支那人などとは雲泥の差だ。

日本の飛行機の製造技術は漸く世界のレベルに達したやうだ。がこれで滿足してはならぬ、航空機ほど日進月歩のものはない。これでよい、と思つてゐると直ぐ敵に眞似られてしまふので益々研究向上させ、軍民共に航空を擴充、萬一の秋に備へる必要がある。

千田海軍大佐談

航空局乘員課長

今度の事變で痛感した事は、わが日本の操縦者が非常に勇敢に働いてよく一人で敵の數機と闘つてこれを擊墜大いに荒鷲の名を轟かせてくれたことである。

この空中戰闘に強いのは大和魂の發露であつてわが國民が航空操縦に適してゐるといふことを深く感じた

私は飛行乘員の養成に力を致すのが目的で、これから大いに航空日本の爲につくし、青年達を立派な操縦者としたいと思つて居る。

これが爲にはまづ男と云はず女と云はず航空の知識と理解をもたせると共に、飛行操縦を國民スポーツの水準にまで引き上げ、全日本の青年や女性にグライダー或は飛行機をあたかも自轉車や自動車を操縦すると同様にまで普及させてゆかうと考へてゐる。

かうして飛行機に親しませ、優秀な民間飛行乘員をどし〳〵養成して一朝有事の際國防の完きを期したいと念願してゐる。

青空のあこがれ

飛んだ、飛んだ、見事に飛んだぞ、若鷲の感激を空一杯にはふらかせて、

⇧

張り切る四肢をぐつと伸し、ひんやりと畑を流れる朝の空氣を胸一杯に吸ひ込んで——銀紙飛行場に集つた若人たちは愛機を前にまづ元氣よく準備體操だ、「今日こそうまく飛んで見せるぞ」若い心は早くも愛機にはやる。

——神奈川縣厚木飛行場で厚木中學生のグライダー練習ぶり、厚木飛行場は相模川上流にあり全國小學生の集めた銀紙で作られたもので、一名銀紙飛行場と呼ばれてゐる——

今度は彼の番、「よーし」彼は操桿をしつかと握つた。僚友たちはゴム綱をぐつと曳く。一、二、一、二、走れ！一、二、はち切れるばかりのかけ聲を伴奏に、愛機は滑る、滑る、そら離陸だ！

⇩

⇧

離陸も旋回も、さやしい腕に自信がもてた。あの離陸のスリル、旋回の壮快味、大空こそ我達のあこがれ感激に胸ときめかして飛行場に降り立てば、懸命の練習に翼の針金もゆるむ。「グライダーだつて疲れたのよ」——この針金もう少しキック張らなくちやー

軍手姿も男々しく、乙女たちの手はスパナーを持ち、ペンチを揮つて愛機の手入れに一生懸命。

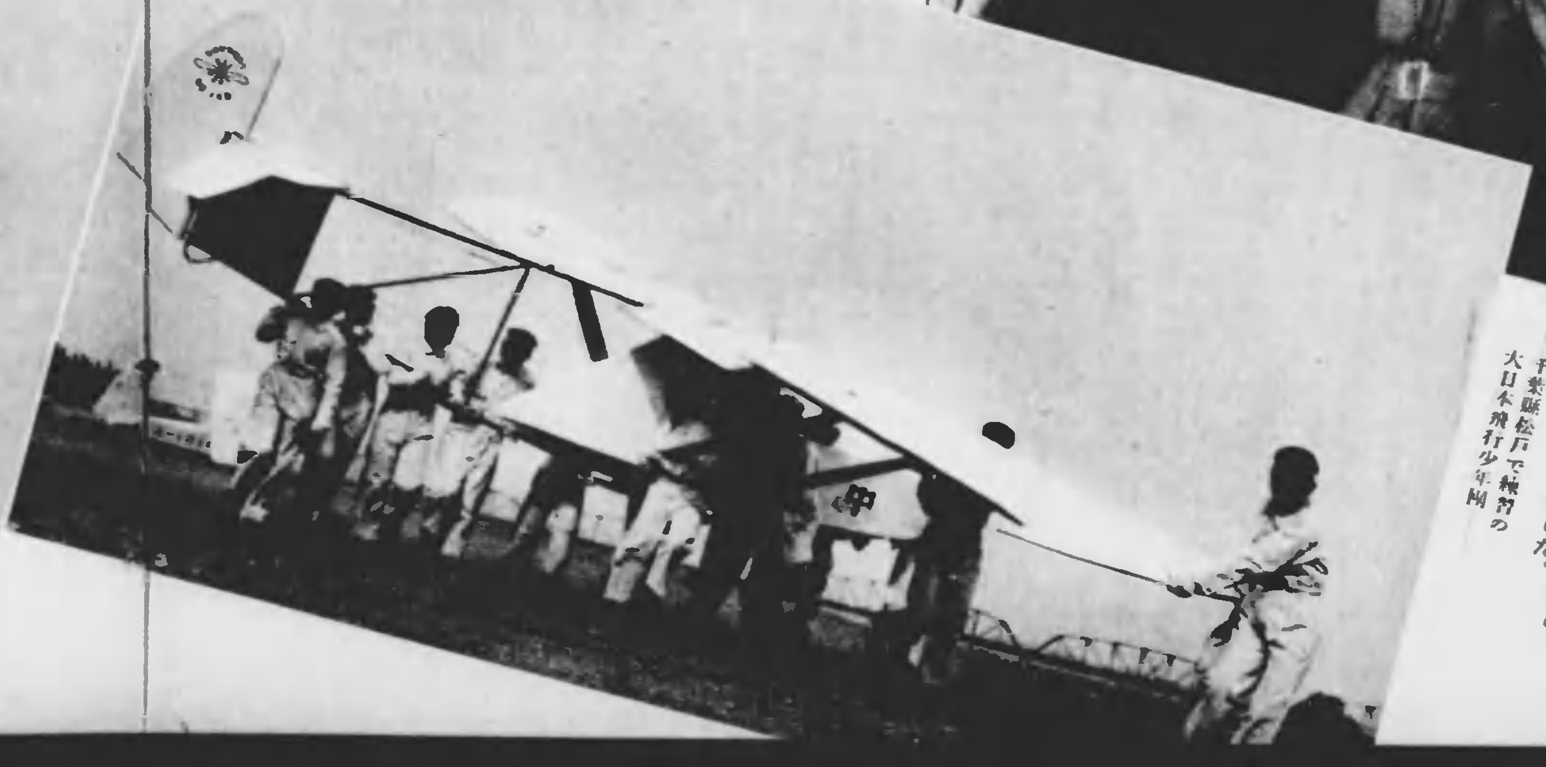
——大日本飛行少年團女子部——

⇧

操桿をしつかと握る若鷲の胸に、青空への希望は輝く。

僕等のグライダー、腕に肩に沁々と愛機の一呼吸を感じ乍ら元氣一杯かけ出す若人たち、空への憧れ！やがてはダグラスも重爆も操縦するのはこの若人の手からなのだ。

⇩



⇧

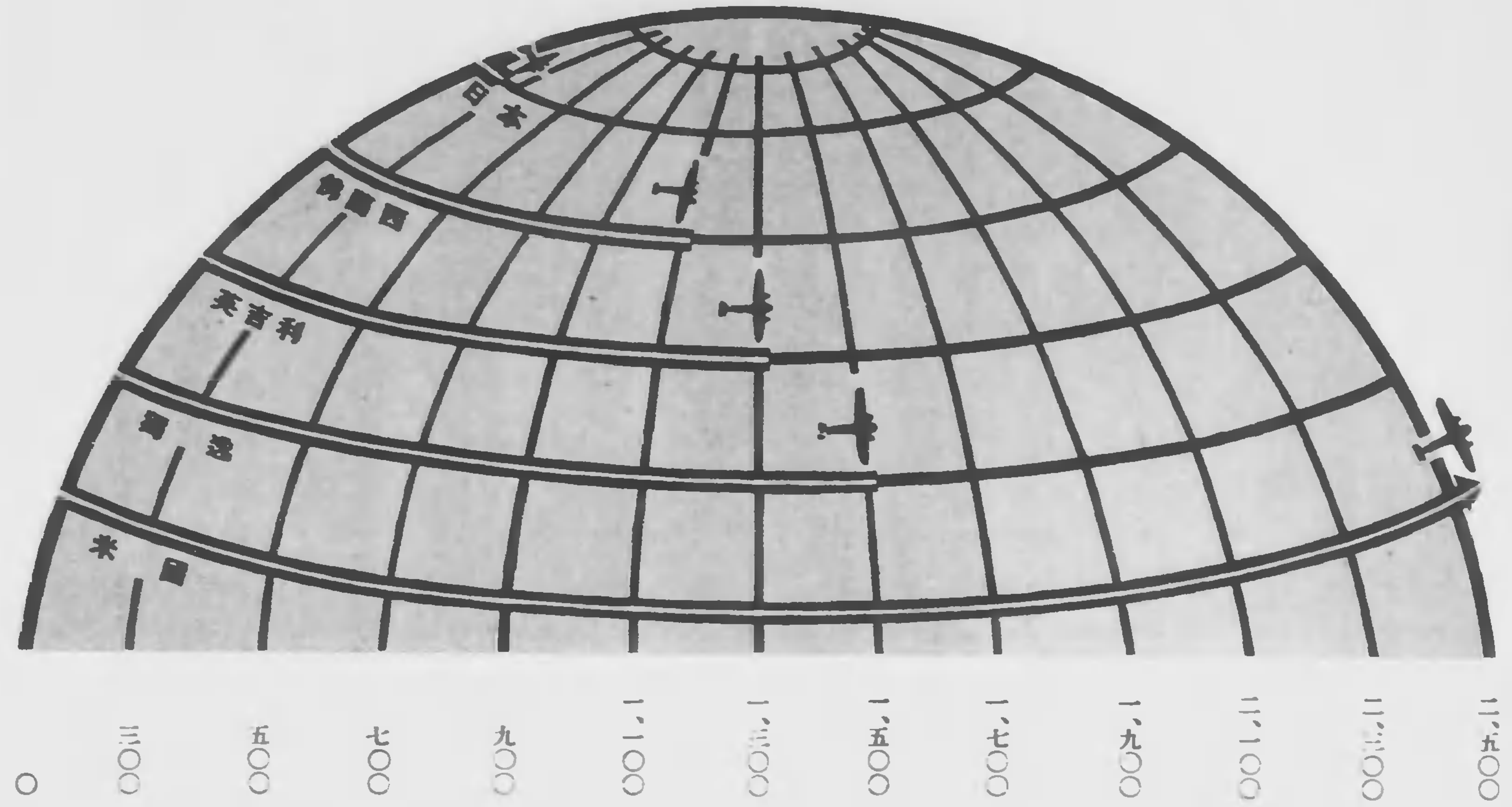
未來の大飛行家を夢みる少年たちの頭の中は四六時中グライダーや飛行機で一杯だ。午前の學科が済んで、晝の休みにも自分で作つた模型を互ひに見せ合つて「一週間かゝつてこさへたんだ、去年滞空記録を作つたデュポンのソアラーと同じ型だぜ」と手製の自慢話も玄人はだしだ。

——千葉縣松戸で練習の大日本飛行少年團

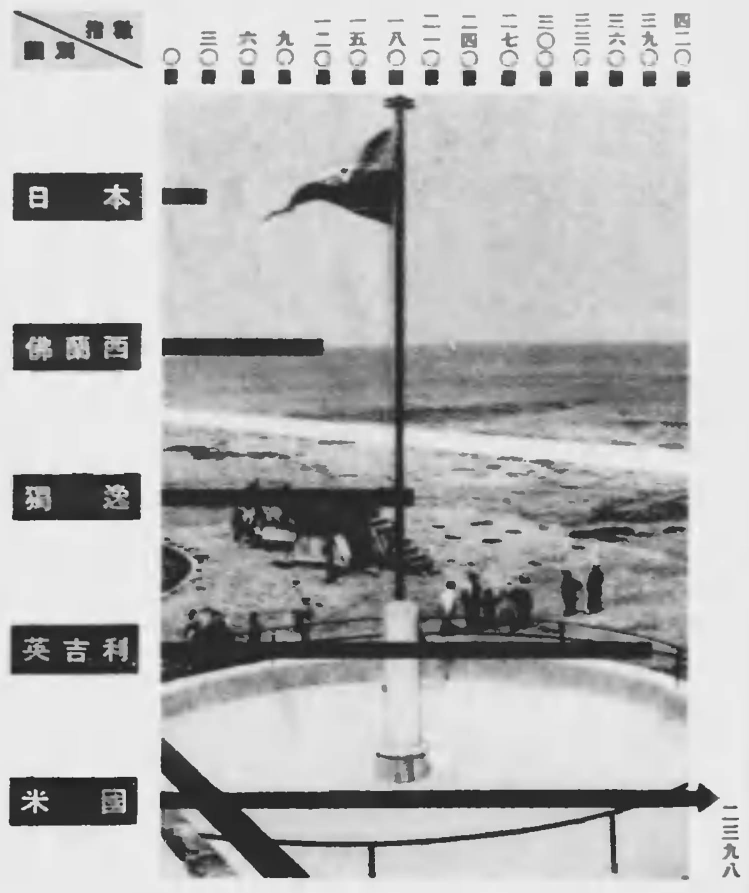
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

[illegible]洋[illegible]の花形○○機は[illegible]も[illegible]に[illegible]の[illegible]を経へて[illegible]についた、太洋が[illegible]

定期航空飛行距離比較表

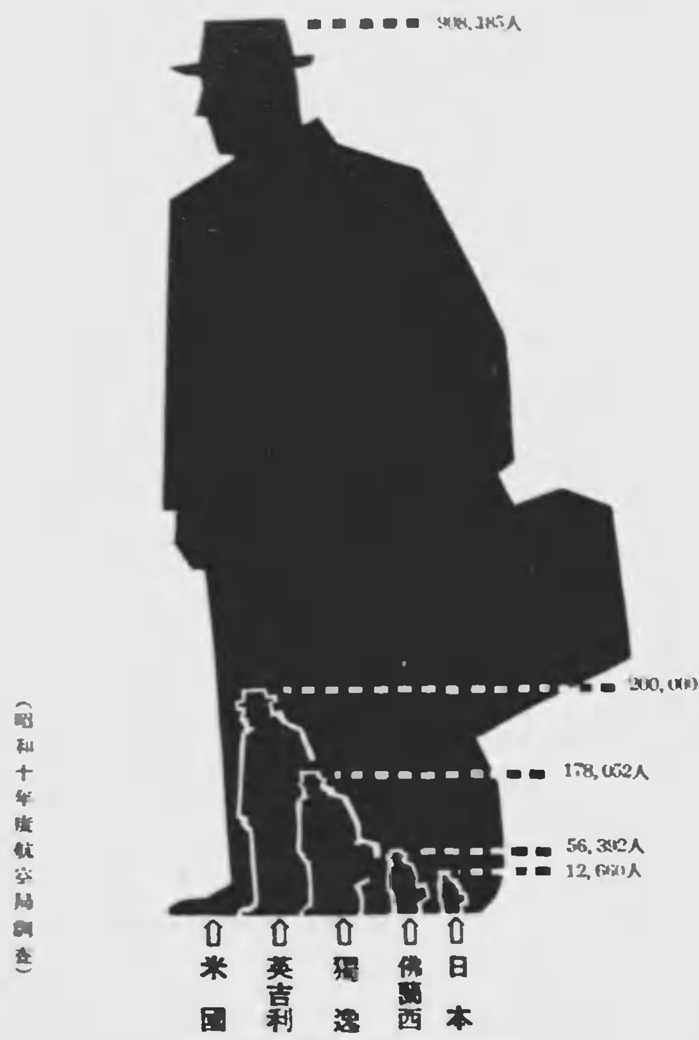


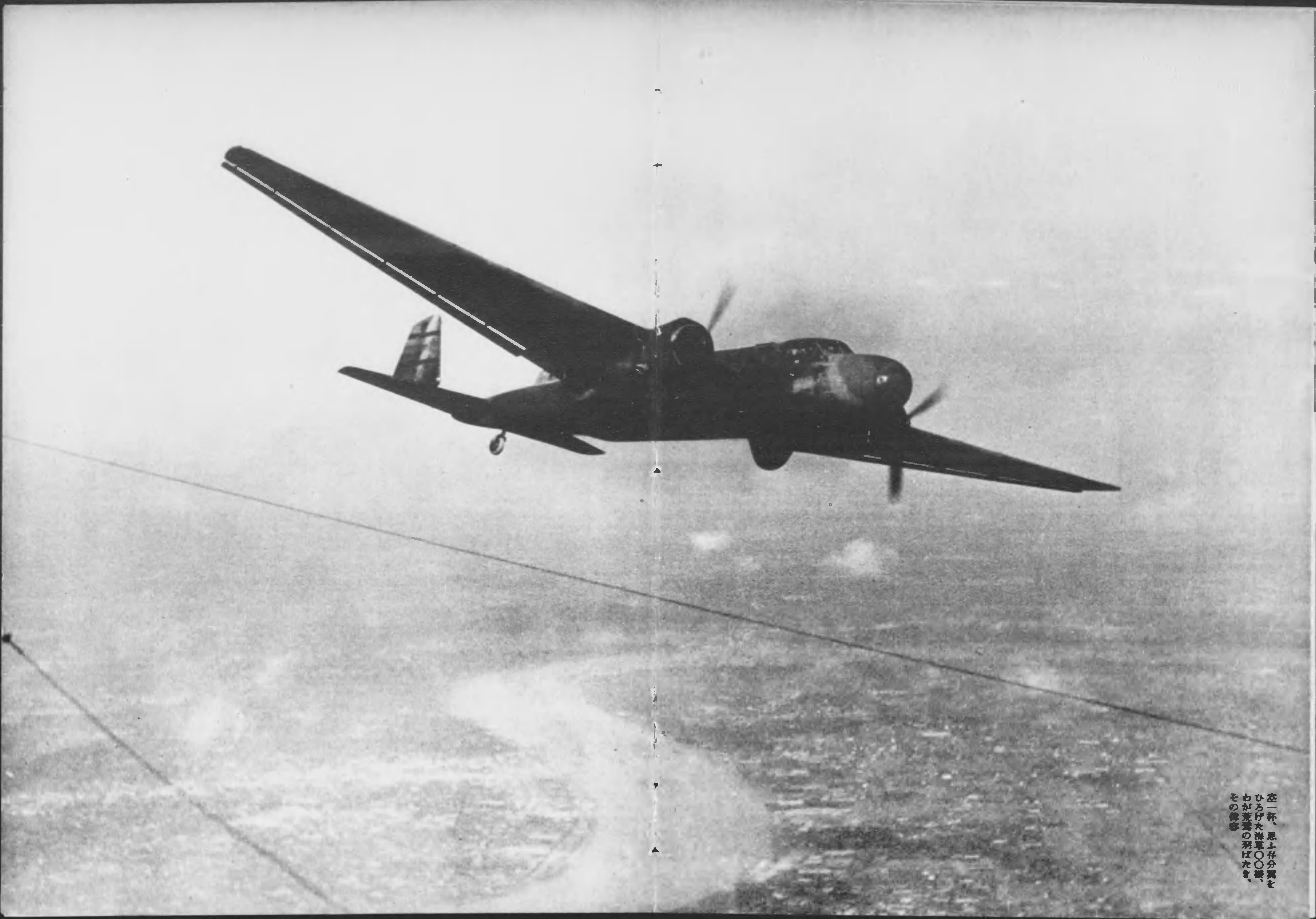
民間飛行場數比較表



（昭和十年度航空局調査）

定期航空輸送旅客數比較表





空一杯、思ふ存分翼をひろげた海軍〇〇機、わが荒鷲の羽ばたき、その偉容

見よ！南京空爆の威力

明故宮飛行場格納庫上の青天白日は淋しく骨のみとなつた敵骸と睨み合つてゐる。庫内にはカーチスホーク戰鬪機が背骨をへし折られて眠つてゐる。⇨

大校場飛行場、格納庫に命中したわが爆彈の威力は、天井からコンクリートの屋根の一片を煎餅のかけらのやうにブラさげてゐる。⇨

大校場飛行場に後生大事と土嚢で圍つてあつたイ－十六は見事頭からケシ飛んだ。⇩

明故宮飛行場に赤化の使節として遙々見參した蘇聯製戰機イ－十六（左）イ－十五（右）兩戰鬪機は大和魂に降參した。⇧

大校飛行場内に容共の眠をむさぼつてゐたイ－十六戰鬪機は格納庫ごと滿身創痍であの世へ、遂にはわが軍の好參考資料となつた。⇦

大校場飛行場、蛇の目の番傘もかう鮮やかには毀せない。敵航空隊の附屬工場も粉碎されてハンマー一つ滿足には殘つてゐなかつた。⇧

支那事變發端から南京陷落まで、わが海軍航空部隊は幾度となく反覆敵首都の爆擊に世界空戰史を彩つた。第三國の權益、使臣等が介在する南京、一面からいへば第三國の監視下に置かれた南京空爆は技術的にも甚だ至難なものであつた。無辜の民を無益に殺傷してはならず、外國の權益も尊重せねばならない。軍事施設のみを、あたかも「選り喰ひ」するが如く爆擊してゆく業は並大抵のものではない。江上、陸上兩戰に、先づ壓倒的な勝利を占めてゆくには江南一體の制空權を確保することが急務であつた。支那軍の飛行根據地は大陸全土に亘つて無數といつてよい程あつたが、その中樞は南京に集中され、蔣が天下に誇つた航空隊の主力は南京にあつた。わが空襲部隊は專ら南京の敵飛行根據地、大校場、明故宮南飛行場にある敵空軍殲滅が南京空襲の大きな目的であつた。連日、南飛行場内の敵の飛行機は並べても並べても空中に吹き上げられ、あばた面に爆破された滑走路を性懲りもなく埋戻せば、わが荒鷲はどこまでもこれを掘り返して離着陸を不可能ならしめた。「齒には齒をもつてむくいよ」、航空部隊は敵航空部隊の殲滅を期して後始めて第二の行動に移る。南飛行場に與へたこの二頁にみる偉勳は永遠に輝く記錄として保存されねばならない。

× ×

事變發生以來二月末日に至る我海軍の擊破せる支那飛行機數（昭和十三年二月二十八日現在）

	確實なるもの	精確實を缺くもの	計
擊墜	三三九	三九	三七八
地上爆破	四二五	四五	四七〇
計	七六四	八四	八四八

文壇從軍寫眞展

——後援　内閣情報部——

バンド

吉屋信子

⇦

上海のガーデンブリッヂを渡つたバンドの混雜の中を、自動車で走りながら、窓からライカでスナップせしもの、その當時は市街戰の眞最中、日本人が共同租界へ行くのは、まだ危險だつたのです。

⇧

大場鎭風景

林　芙美子

大場鎭近くのある小さな橋の
上から
青くて綺麗な空と
水の色でした

野戰病院

小坂英一

⇦

元氣を恢復して來た兵隊さん達は、大陸特有のうらうらとした秋の陽ざしを浴びて、病院の裏庭に日向ぼつこをしてゐました。

そして樂しさうに語る言葉は「間もなく原隊へ歸れる」と再び戰場へ出る日のことでした。

⇨

黎明を待つ

原　勝

激戰を經へて、暮色に包まれた大上海港靜かに明日の黎明を待たんとす。東亞の平和漸く近し、見よ！　江南に漲る風雲の行衛、そこには復興アジアの理想がある。

戰爭中も殘つてゐた人々

木村　毅

⇦

この人達は二度目に行つた時大いに僕に御馳走してくれました。八月末日撮影。上海の一番あぶなかつた頃。

⇧

日軍到蘇州河

福永恭助

大場鎭が落ちると、息つく間もあらせず、我軍は蘇州河指して殺到して行つた。閘北の敵は退却し、虹口はここに初めて明朗色を取り戻したといふワケ。

上海の子供

山岸多嘉子

⇩

煙草屋のをぢさんが子供に遊ばされてゐるやうですが、案外この子供は、お客さんかも知れません。支那の子供は、この位の時から煙草をふかすのではなく、ほんとうに吸ひます。

私よりも偉い!!

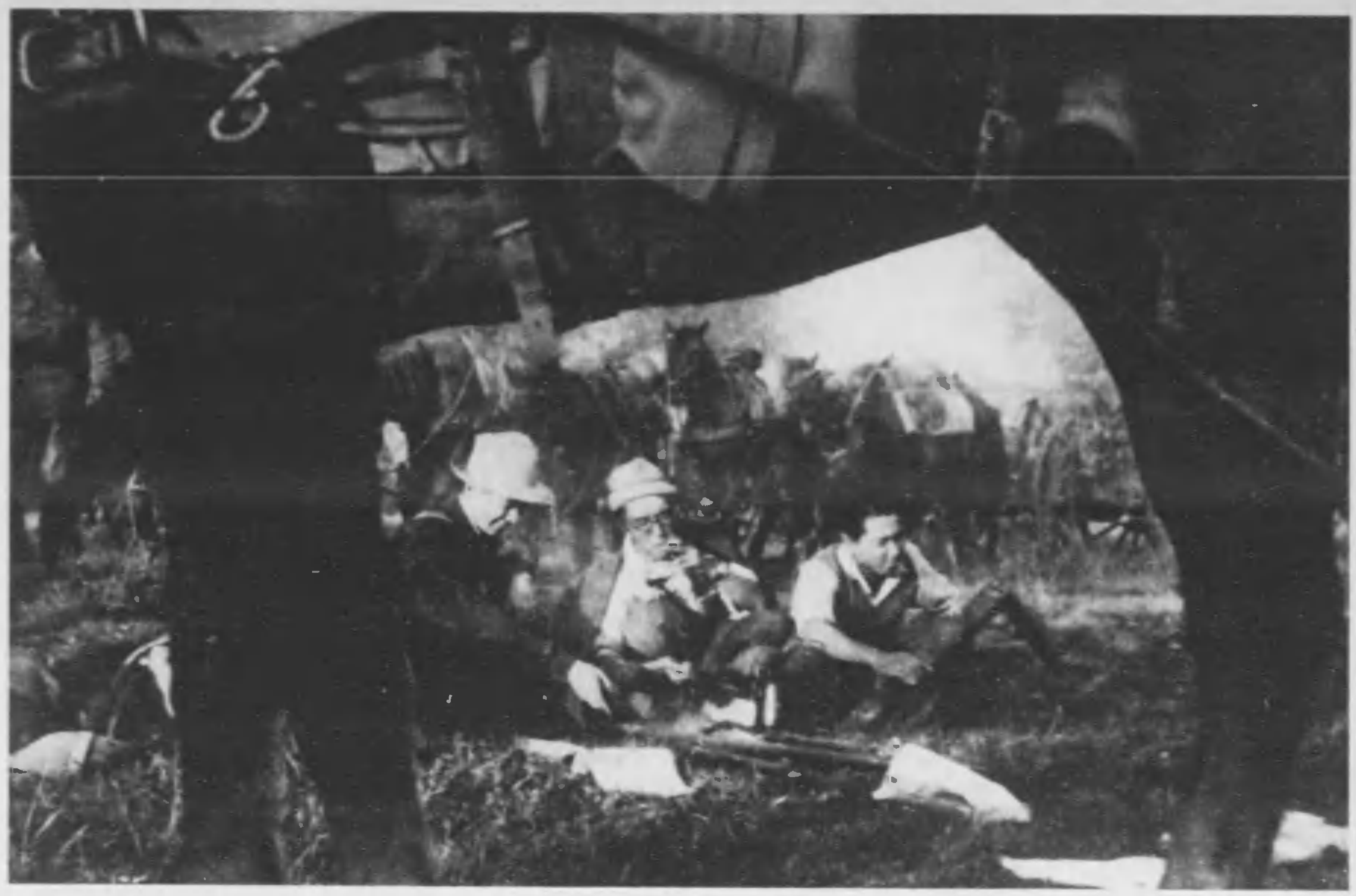
奇蹟

八重樫昊

⇩

陸戰隊北部戰線——
寂莫のひとゝき——草の穗に秋の雲ゆき遠く白壁に南無阿彌陀佛六字のスローガンを拜す。
訪ふ人もなき法雲禪寺……家根落ち、牆壁うち倒れて、ものゝ形とてもとゞめず、狐狸妖怪の住家とも覺ゆるに、彈痕より覗けば、あら尊と、彌陀の光耀然として、しやう嚴あらせらる。流石不信心の僕もぞヨッとしました。それでも序でに白壁の彈痕から中を撮してハレーションを起さぬ心臓の強さと胸の冴え——

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



朝食の用意（前線にて）

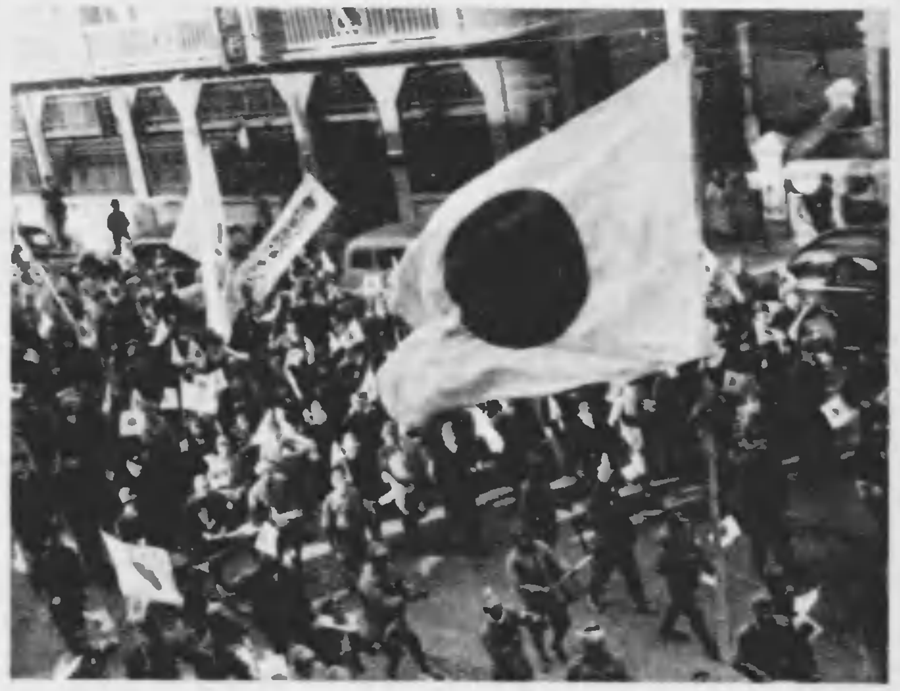
豐谷國四郎

⇧目まぐるしい大場鎮攻略の翌朝だ。わたしたちはまた蘇州河敵前渡河に備へるため、眞茹驛の支那のある大學で一夜を明したが、上海となか／＼聯絡がとれないため飯はない。「おれが何とかする」と運轉手の鵜殿君が前日夕刻畑からとつて來た芋を焼いてゐるところだ、なかなかうまかつた。

閘北にも春が來た

林謙一

⇦商務印書館一番乗りの水兵さんも繩飛びのお仲間入り。「駄目よ、高過ぎるわ」「飛ぶわよ、い丶こと」長崎から歸つた虹口娘が北四川路に春をまきちらしてゐる。



進む日の丸

西條八十

⇧十二月十四日海軍租界警備隊本部前にて撮影。

昨夕南京陷落の公報があつたので、午后一時祝捷旗行列が催された。上海の邦人たちは全部定刻に呉淞路の廣場に集つた。老いも若きも、男も女も悉く國旗を手に歡聲をあげながら街々を練り歩いて軍艦出雲まで行つた。その中に私も旅人として參加して、永い間の在留同胞の忍苦と、それに有終の美を與へた今日の歡喜とを身にしみ／＼と味つたのであつた。

上海日本大使館

松本辰雄

⇦上海に又平和がかへつた。植物園にでも來たやうな庭園の靜けさにあの悽じい戰ひなどなかつた様な氣がする。

爪を剪る看護婦さん

鈴木紀子

⇦病院船の甲板です。お天氣がよくて風がなくて兵隊さんの爪は隨分のびてゐました。

入城

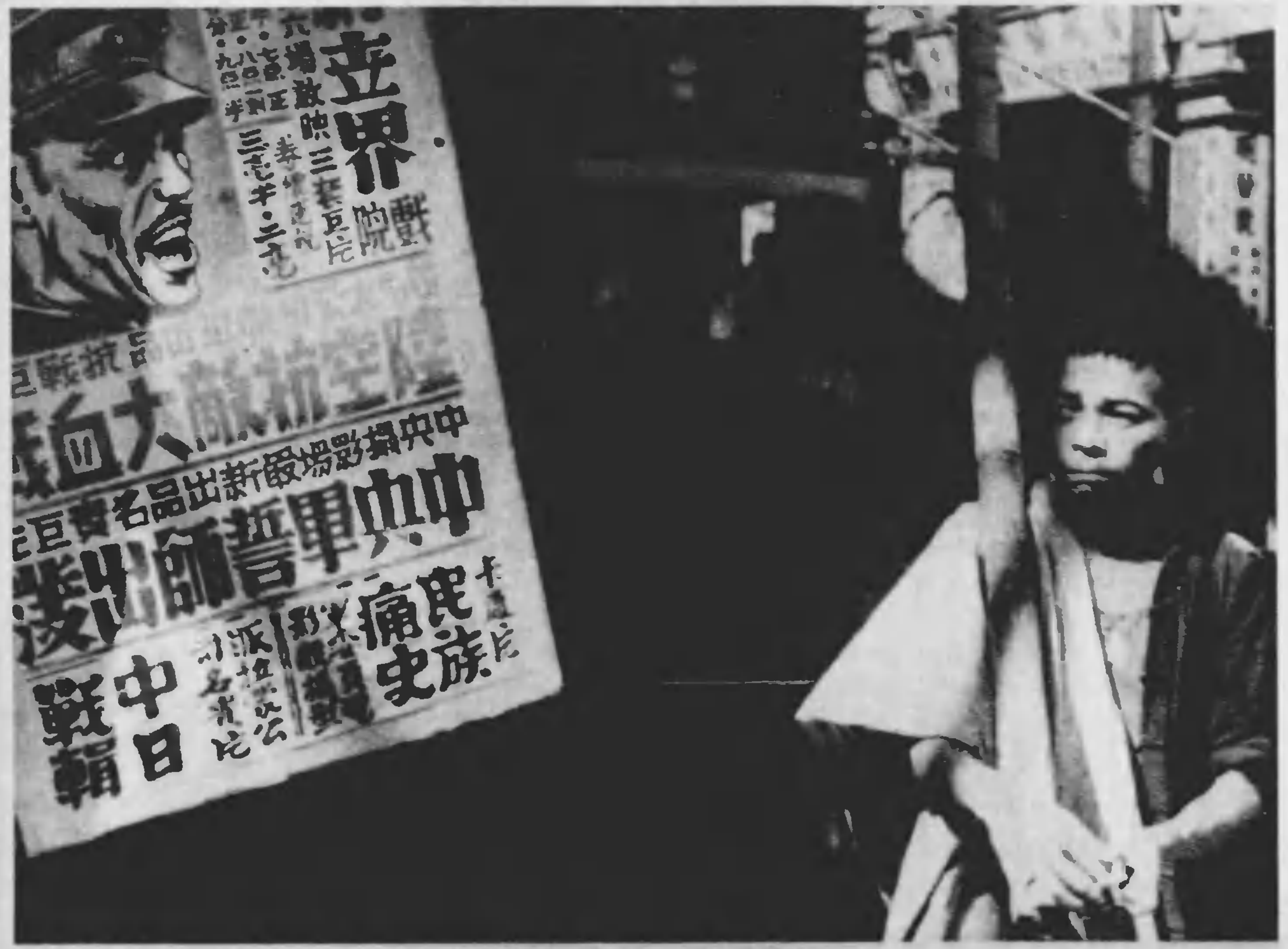
中村正常

⇧皇軍の部隊は勇ましく續々と南京に入城しました……僕は口をあけてボンヤリ見學してゐたゞけです。

口可口樂

坂東蓑助

⇦舊英國租界に潜入してみて初めて支那へ來た。虹口は今盛んに砲彈が落下してゐるといふのに、橋一つ越えたこの街は「可樂」


立界
戲院
中央攝影場最新出品
中央軍誓師出發
民族痛史
中日戰輯

街角

大宅壯一

⇦抗日へ――抗日へ――蔣介石のポスターは絶叫してゐる。天秤棒をかついで、蔣のこのがむしやらな表情をみつめてゐる支那人が、その肩の天秤棒をいつ投げ棄て、鋤にすり替へることやら、彼等には深刻な生活があるのだ。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

準備進む

紀元二千六百年
記念

日本萬國博覽會

1

2

3

◆……紀元二千六百年記念日本萬國博覽會は、其の名の示す通り歴史的盛事として昭和十五年三月十五日から八月卅一日迄東京及橫濱に於て開かれる。此の事業が政府の祝典準備委員會で奉祝事業の一として議決されたのは昭和十一年で社團法人日本萬國博覽會協會が政府の指定によつて主催團體となり、更にその事業の一切は別に總裁の下に日本萬國博覽會長を置いて經營される事となり、總裁には昨年七月畏くも　秩父宮雍仁親王殿下を仰ぎ奉り殿下の奉戴式が此の四月廿一日、日比谷公會堂に於て擧行される。副總裁には近衞內閣總理大臣、名譽會長には阪谷芳郎男と吉野商工大臣とを推戴し、會長には藤原銀次郎氏が就任してゐる。

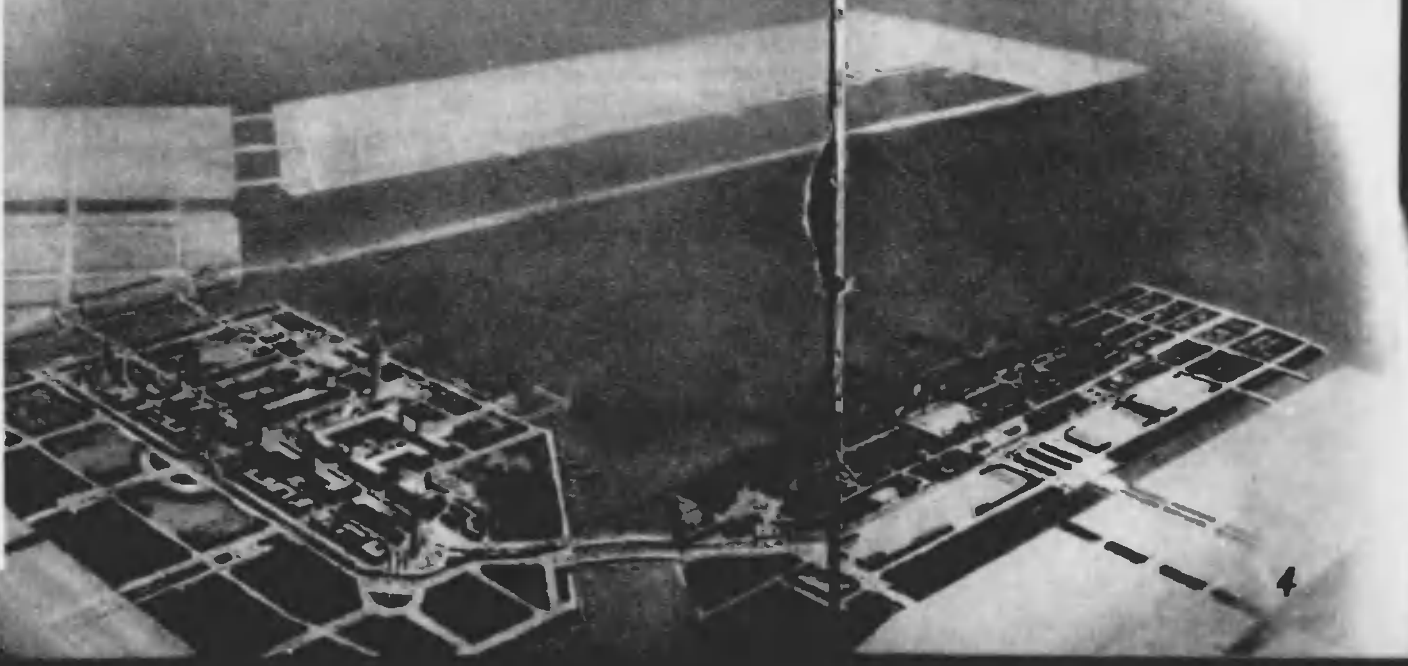
◆……政府では此の事業の指導、監督、助成のため商工省に博覽會監理課を特設し、諮問機關として日本萬國博覽會監理委員會を設置し、更に國庫補助金を交附し、廣く國民の協力を求める抽籤券附回數入場券の發行を法律を以て許可した。今全國一齊に賣出されてゐる一等二千圓の賞金附入場券がそれで、今回の發行額は總額三千六百五十萬圓の中の一千萬圓である。

◆……日本萬國博覽會は以上の如くその本質に於て全く從來の博覽會と異るが、同時にその計畫規模も未曾有のもので、東京會場は月島埋立地約四十五萬坪、橫濱會場は山下公園を中心に約三萬坪。そして此の兩會場に約二十二萬六千坪の會場が建設され、東京會場の中心をなす肇國記念館は國民的記念物として永久に傳へられる。

◆……東京會場を飾る造園用樹木のために既に千葉縣八柱村に約五萬坪、東京市練馬に約一萬坪の苗圃が開かれ、四十數萬本の樹の苗が育成されてゐる。それ丈でも此計畫の如何に大きいかゞ想像出來やう。

5

6


4

1 [illegible]

2 [illegible]

3 [illegible]

4 [illegible]

5 [illegible]

6 [illegible]

海の彼方

安全第一旅客機のデビュー

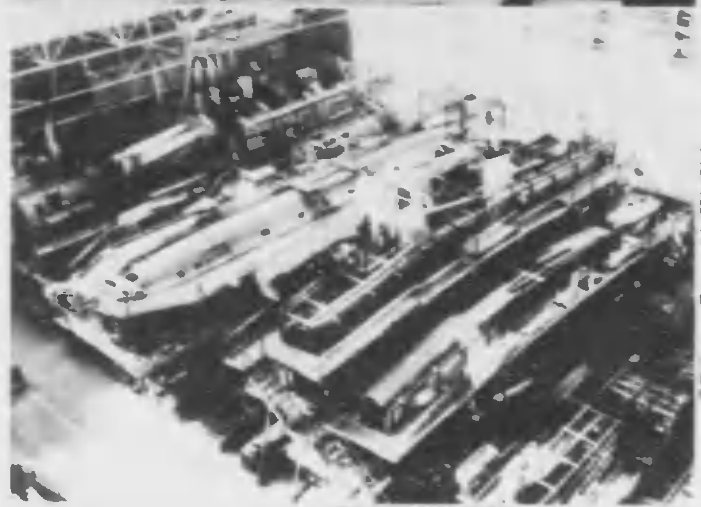
米國チム航空會社のウォリイ・チム製が完成された。デザインは素晴しくモダンなもので、異樣な三つの車輪着陸車輪により從來より着陸の際は七十五%、離陸の際は三十%の滑走距離が短縮出來る。

遭難のチャイナ・クリッパー

アメリカが支那への航空路に誇るチャイナクリッパー號飛行艇も二月五日の大暴風に遭難巨體をアラメダの沖に着水した。海中に没したやうに見える銀翼とランチは當時の驚天を物語る。

高射砲の射擊練習にロボット飛行機

米國[illegible]ポール・ホイッテイア氏（左）と[illegible]の俳優レジナルド・デニーの組んでゐるこの小型飛行機は沿岸砲兵部隊の高射砲射擊演習の標的となるもの、三馬力で時速六十哩、九千呎まで上昇できるといふ、地上からラヂオによつて操縦される。



完成近きアメリカのダグラスDC—4型

サンタモニカのダグラス航空機製作會社工場で竣工を急いでゐる超弩級旅客機ダグラスDC—4型機——重量は六千五百封度、四十二名の旅客、五名の操縦者、六七トンの貨物を收容しうるすばらしさだ。航續距離二千二百哩、分速[illegible]哩。

伊空軍南大西洋横斷に成功

ムッソリーニ首相の令息ブルーノ氏も參加してゐる、伊太利空軍の三機編隊爆撃機は最端から一回着陸、太西洋横斷に見事成功、ブラジル首都リオデジャネイロに到着した。寫眞は到着の際の編隊長アッチラ・ビゼオ大佐。

ソ聯航空船、探險隊救助出動に奇禍

人類發展の貴重な科學的使命を果しつゝあつたソ聯北極探險隊の遭難救助に向つた高速航空船U・S・S・R・V6號は、不幸ムルマンスク南方二百七十五哩の地點で小山に衝突、搭乗者十三名即死六名重傷の慘事を惹起した。

僅か百五十六封度の航空機エンヂン

米國政府の航空機エンヂン設計者アル・セナスコ氏の發明になる輕飛行機用エンヂンがこの程はじめて公開された。樂々と肩にかついでゐるのが發明者、エンヂンはこんな小型に拘らず五十馬力の性能をもつてゐる。

寫眞募集規定

映畫を宣傳戰の機關銃とするならば、寫眞は短刀よく人の心に直入する鉄劍でもあり、何十萬何百萬と印刷されて撒布される點で爆彈でもある。本誌は『寫眞週報』の一助にもと考へ出來るだけ開放し讀者のカメラを動員し、優秀な投稿を待つてゐる。締切期日を決定せず題材は國民の啓發、國策の宣傳に關するものならば何でもよく、一枚の寫眞でも數枚ひと組の組寫眞でも形式を問はず、とりあへず現下の國民精神總動員、銃後の護り等が好ましい。サイズはキャビネ以上六切までとし、グラビヤ印刷に適するやう鮮明に[illegible]色寫眞たること、掲載の分には薄謝を呈し版權は當部に屬するものとし、應募作品は一切返却せず。

内閣情報部

今週のキャメラ

表紙（青空のあこがれ）	[illegible]
航空日本	航空局
見よ！南京空爆の威力	海軍省
文壇從軍寫眞展	上海會
準備進む日本萬國博覽會	萬博事務局
海の彼方	同盟通信社

寫眞週報（禁轉載）

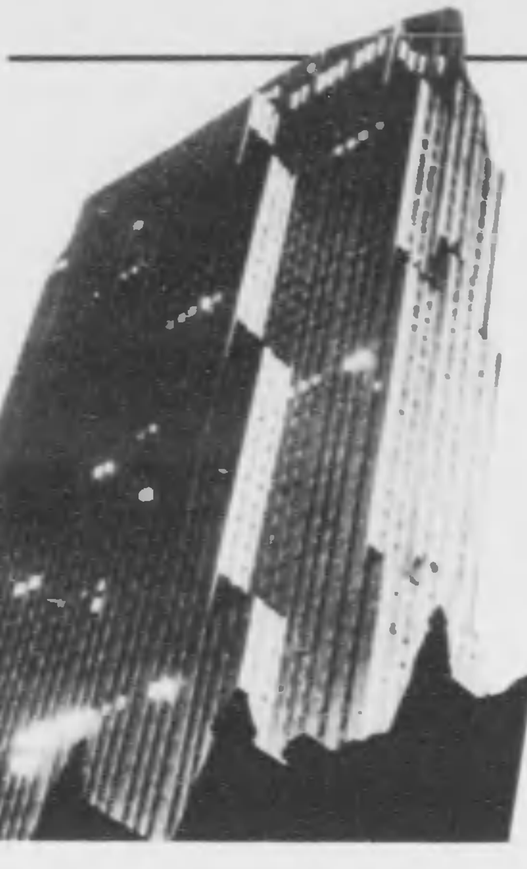
昭和十三年三月十六日印刷發行

編輯兼發行者　東京市麹町區永田町 内閣總理大臣官舍内　内閣情報部

印刷者 印刷所　東京市牛込區市谷加賀町一ノ一二番地　大日本印刷株式會社

定價
一部　十錢
一ヶ年（前金）　四圓八十錢
—送料不要—
（外國郵便に依る場合は八圓九十錢）
一ヶ年分未滿配送御希望の方は一部十錢の割合を以て前金を添へ御申込み下さい。

申込所
寫眞週報配送部
東京市麹町區内幸町二ノ二〇
電話銀座[illegible]六一一五番
振替口座東京三五八〇〇番
全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
最寄書店・驛賣店
寫眞材料店



最近の健康科學

健康の建設にはヴィタミンを……

特に屋内生活者に必要なヴイタミン

近代生活は次第に人類を日光紫外線から遠ざけ、新鮮な食物を減少し、食物の調理の發達が大切なヴイタミンを除去する結果として、ヴイタミン缺乏に基く虚弱者は豫想外に多いやうです。

殊に寒冷期は新鮮な食物が不足し、日光が乏しく紫外線を浴びる機會が少い結果から、體内のヴイタミンが不足缺乏を來し、

初春の頃には體内のヴイタミン貯藏量が消費し盡されて種々の故障を起して來ます。例へば重症の感冒や肺炎など三月に最も多いのは統計の示す所であります。雪國地方に住居する人、或は都會の生活者などは、陽の目を見ずに屋内生活をする爲に、ヴイタミンAとDの缺乏が益々加重されます。其處でまづヴイタミン缺乏特有の異常が現はれて來ます。例へば皮膚や呼吸器の抵抗力が衰へて、病菌に對する自衞力を失ひ、感冒に罹り易くなり、肺炎等の重症に陷り易くなります。又全般的に抵抗力が減弱する爲春暖と共に活躍し出す病菌に犯され易くなり、種々の傳染病に對する危險が多くなります。

又ヴイタミン缺乏の結果新陳代謝が衰へる爲に、疲れたと言ふのに疲勞し易く、不愉快を感じる人は相當多からうと思はれます。昔から木の芽時は病氣が多いと言はれますが、近代科學から言つても之は諾ける事實であります。

このヴイタミンの不足缺乏を補ふ純ヴイタミン劑として代表的に著名なのが理化學研究所創製の「理研ヴイタミン」であります。これは純粹のヴイタミンAとDを抽出し、之を良消化性の小グロビユール球へ濃厚に包含せしめた榮養強壯劑で、早春の健康の危險に對する頗る有能な體力補強の効果を奏し、虚弱體質の健康增進に大きな貢獻を齎します。（[illegible]）

受驗生と抵抗力

準備中は勿論
試驗後にも注意

學童に取つて頭痛の種は受驗期です。平常虚弱な兒童は勿論のこと、健康な者でも迫り來る試驗の氣苦勞と、過度の勉強から體力低下を招く例は決して尠くありません。

加ふるに受驗勉強中は幾日も幾日も屋内に閉じ籠り、新鮮な大氣と日光から遠ざかる爲に、必然的に紫外線ヴイタミン、即ちヴイタミンDの缺乏症を來します。

從つて受驗期の保健上紫外線ヴイタミンを口から補給する方法が頗る重要視されて居ります。この目的に大變賞用されて居るのが理研ヴイタミンであります。

理研ヴイタミンは肝油の中から日光浴と同樣の効果あるヴイタミンDとヴイタミンAを抽出した純度高き純ヴイタミン劑で、病原菌に對する抵抗力を強めると共に、

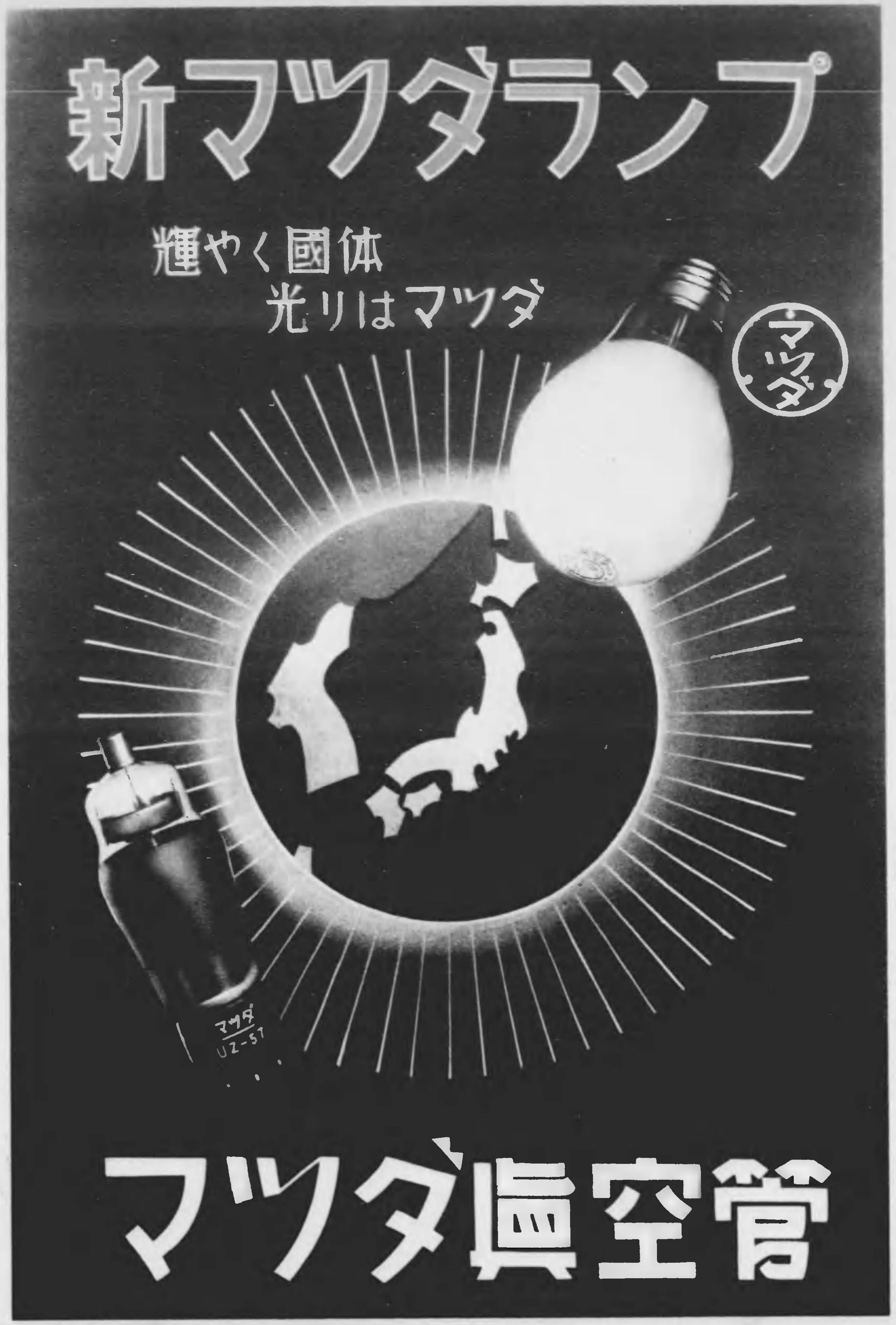
頭腦を明晰にする上に是非必要な燐やカルシウムの新陳代謝を助け、視力を強め、速かに疲勞を回復しまた脂肪の燃焼を旺んにして、エネルギーを增強せしめます。

結果として抵抗力が強くなり疲勞が輕減され、勉學の能率が昂まり又受驗後の體力回復を促進し、受驗期前後に伴ひ易い健康上の脅威から逃れることが出來る譯です。

四十粒入百粒入その他各種。小粒劑品もあり。藥店にて販賣す。

總代理店　東京・大阪　株式會社　玉置商店

寫眞週報　昭和十三年二月十一日　第三種郵便物認可　昭和十三年三月十六日發行（毎週一回水曜日發行）第五號


新マツダランプ
輝やく國体
光りはマツダ
マツダ
マツダ
UZ-57
マツダ眞空管

（本書の大さは國定規格A4・「週報」倍判）